

3年連続

年収200万円には届かず

北海道地域最低賃金960円! 過去最大40円の引き上げ↑



北海道地方最低賃金審議会（以下、最賃審議会）は8月7日、2023年度の北海道最低賃金を現行の920円から40円引き上げ、960円とすることで結審しました。40円の引き上げは過去最大、本年10月1日発効予定です。本年度の審議は、2022年春季生活闘争で30年ぶりの高い水準となる賃上げだつたことや、消費者物価指数が高い水準であること、さらにはいまだに物価上昇率に賃金の引き上げがついたこと、消費者物価指数が高い水準であることを、さらに実現を

本年度、最低賃金の目安審議に先立ち、中央最低賃金審議会では、最大47都道府県のランクをA～Cの3ランクに改めることとし、北海道はCからBランクとなりました。

最賃審議会で労働者側委員は、労働市場の募集平均時給が1,000円を上回っていることや、物価高における実質賃金の実態緩和対策が終了すること、過去最高となる引き上げ額での結審は、全労働者が2割を超える方々の賃金が改善されることを評価するもので

きるもの、1日8時間、月に20日働いたとしても、

月収約15万円、年間でも約184万円にしかならない

最低賃金が労働者のセーフティネットとしての役割を果たしているとは言

い難く、目安額より低い金額での結審を求めた使用者側、さらには目安額で採決に至った公益側の姿勢は、

セーフティネットとしての役割を果たしているとは言

い難く、目安額より低い金額での結審を求めた使用者側、さらには目安額で採決に至った公益側の姿勢は、セーフティネットとしての役割を果たしているとは言

きるもの、1日8時間、月に20日働いたとしても、

月収約15万円、年間でも約184万円にしかならない

最低賃金が労働者のセーフティネットとしての役割を果たしているとは言

い難く、目安額より低い金額での結審を求めた使用者側、さらには目安額で採決に至った公益側の姿勢は、セーフティネットとしての役割を果たしているとは言

い難く、目安額より低い金額での結審を求めた使用者側、さらには目安額で採決に至った公益側の姿勢は、セーフティネットとしての役割を果たしているとは言

新年度予算編成へ向けた 政策要求 札幌市に提出へ

札幌地区連合は「働くことを軸とする安心社会の実現」との連合方針のもと、札幌市に対して、新年度予算への反映をはじめとした働く者・生活者の立場に立った政策の実現へ、政策要求として取り組みを進めています。

連合北海道は、「2024年度政府予算、及び道に対する要求と提言」について中央省庁と北海道へ要請行動をそれぞれ実施しました。中央省庁要請は8月3～4日にかけ、杉山連合北海道会長をはじめとした要請団が8府県庁（内閣官房、内閣府、財務省、総務省、法務省、環境省、外務省、防衛省）に要請書提出、また連合北海道国會議員団とともに科学省、こども家庭庁、厚生労働省）には要請書手交と意見交換を実施しました。道に対しては8月17日に藤盛連合北海道事務局長から土屋北海道副知事へ要請書を手交し、意見交換が行われています。



Quickに取り入れて、「@QUOカードPay」GET!
ろうきんの
Quick クイック
キャンペーン

期間
2023年8月21日(月)～12月31日(日)

2023年8月21日(月)ろうきんダイレクトリニューアル!
Web上の手続きだけで"Quick(即時)"利用!

こころのとなりに。
北海道ろうきん

(ろうきんはこころのご近所さん)

「北海道ろうきん」は、道内で活動するNPO、ボランティア団体を応援しています。

連合北海道札幌地区連合会ホームページ

QRコード
労働相談ホットライン
フリーダイヤル 0120-154-052

QRコードで速報を
チェック!
<https://rengo-sapporo.jp/>

札幌れんこう

札幌市中央区北4条西12丁目 ほくろうビル2階
編集発行人 野宮 佳則 ☎210-0505

2023年9月5日 461号
連合北海道札幌地区連合会

物価高や燃料高騰による影響、懸念
私たちの日々の暮らしを直撃しその苦しさが増しています。とりわけ、電気・ガス料金の値上げや燃料費の高騰は、これから厳しい冬を迎える上で市民生活に大きな影響を及ぼしており、「いま取り組むべき課題」として、その対応も急がれるところです。